

第60回岡山県高等学校総合体育大会レスリング競技 兼 三笠宮賜杯全国高等学校レスリング選手権大会県予選会
第60回中国高等学校レスリング選手権大会岡山県予選会
開催に関する感染拡大予防ガイドライン

岡山県高体連レスリング専門部

1. 大会開催の指針

県教育委員会から示された「学校における教育活動再開等について」と「部活動再開の考え方」にある内容に十分配慮し、参加生徒・大会関係者の安全・安心を第一に考えた大会とする。

2. 感染防止対策の指針

大会開催に当たっては、日本スポーツ協会のスポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドラインと日本レスリング協会の示すガイドラインに記載されている対処方針等を踏まえ、以下のとおり対応する。

3. 大会開催・実施時の感染防止策

(1) 会場入り口で検温(7:30以降)を行い、37.5°Cを超える発熱がある場合には会場への入場及び大会参加はさせない。

(2) 会場入り口などに消毒液を設置する。

(3) 会場への集合時より競技中など、手・指・顔などの洗浄・消毒を呼びかける。

(4) ウォーミングアップを時間帯で2グループに分けるなど蜜を避けるよう工夫する。

※第1グループは8:40~9:25 第2グループは9:25~10:10

大会2日目については出場選手とそのパートナーのみとする。

(5) メディカルチェック、計量は第1グループを先に行う(7:50)。第2グループは第1グループの終了後に行うものとする。大会2日目については8時より出場選手一斉に行う。また、各校の監督は「健康管理シート」を計量時に委員長に提出すること。

(6) 各校顧問は健康管理シートにて部員の健康管理を行い、大会前一週間の体温と体調を記録しておくこと。また、大会当日に持参して計量時に提出する。

(7) 競技中、マット周辺が密にならないように審判員、各顧問は注意する。

(8) 大きな声での会話や応援は控えること。

(9) 出場選手は自分の試合の前には手洗い、消毒を行うこと。

(10) 競技中、監督・コーチはマスクを着用する。また、審判員はフェイスシールドを着用し、競技者を行う握手は避け一礼にかえる。

(11) マット消毒は一時間程度を目安に行うこと。

(12) 大会中のゴミについては各自が責任を持って持ち帰る。

(13) 参加者は保護者の同意書を顧問に提出し、顧問は抽選会で委員長に提出すること。

(14) もし、各校の学校関係者や部員の感染が疑われる状況やPCR検査を受けている者がいるような時には速やかに専門委員長並びに専門部部長に報告し、出場については慎重に判断すること。